

富山県でのクロメンガタスズメの記録

著者	根来 尚
雑誌名	富山市科学博物館研究報告
号	35
ページ	99
発行年	2012-03-10
URL	http://repo.tsm.toyama.toyama.jp/?action=repository_uri&item_id=963

短 報

富山県でのクロメンガタスズメの記録*

根来 尚

富山市科学博物館

939-8084 富山市西中野町1-8-31

Acherontia lachesis (Fabricius) taken
in Toyama Prefecture

クロメンガタスズメは、本州以南、沖縄からマレーやインドまで分布する大型のスズメガである。幼虫はナスやトマト、ジャガイモ、ゴマの害虫であり、成虫は養蜂、果樹の害虫とされている。また、幼虫、成虫ともに発音する。

かつては、日本では九州以南でのみ知られていた(井上他, 1982)が、近年関東地方以西の本州での記録が増えて来ており(富沢, 2009; 岸田, 2011)、長野県、栃木県からも採集例があるとのことである。北陸地方では富沢(2009)が、福井県越前市と石川県白山市から記録しているが、富山県や新潟県からの報告は無いようである。

本種が以下のように富山県内で採集されているので報告する。

クロメンガタスズメ *Acherontia lachesis* (Fabricius, 1798)

採集個体: 1♂ (図1)

採集場所: 富山市大沢野町西大沢

採集日: 2011年10月11日

採集者: 野澤敏和

本個体は、採集者から富山市科学博物館に寄贈され保管される。

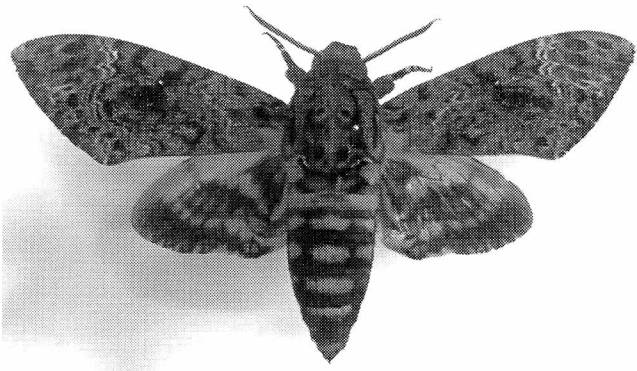


図1 クロメンガタスズメ♂

また、2011年8月25日、富山市内で、加藤治好氏によって本種が撮影されていた(図2)。

この個体は、富山市月岡町の富山市営農サポートセンターで、午前11時頃ケヤキの幹に止まっていたところを加藤真由氏が発見し、撮影されたものである。残念ながら、この個体は採集されていない。

本種の今後の動向が注目される。

採集個体を寄贈された野澤敏和氏、写真を寄せていただいた加藤治好氏に感謝いたします。



図2 クロメンガタスズメ(加藤治好氏撮影)

文 献

井上 寛他, 1982. 「日本産蛾類大図鑑 第1巻: 解説編」(講談社) 966pp.

岸田泰則編, 2001. 「日本産蛾類標準図鑑 I」(学研) 352 pp.

富沢 章, 2009. 石川、福井両県におけるクロメンガタスズメの記録. 蛾類通信, 252: 26-28.

* 富山市科学博物館研究業績第430号